

# Windows® XP ダウングレードについて

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本機は、搭載のOS「Windows Vista® Business Service Pack 1 (Windows® XP ダウングレード権含む)」を「Windows® XP Professional シリーズ」にダウングレードすることができます。

## ●表記について

本書では「Windows Vista® Business Service Pack 1」を「Windows Vista」と表記し、「Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載」を「Windows XP」と表記します。


## Windows XP ダウングレードとは

本機は、Windows Vistaが搭載されており、Windows XPを使用する権利が与えられています（ダウングレード権）。新たにOSを購入することなく、Windows VistaまたはWindows XPが使用できます（両方のOSを同時に使うことはできません）。ただし、OSの変更にはOSのインストールが必要になります。インストールを行うと、お買い上げ後作成したデータやユーザーアカウントなどは削除されます。他のメディアや外付けのハードディスクなどへ必ずバックアップを取っておいてください。

## Windows XP ダウングレード時のお願い

### ●下記の制限があります。あらかじめご了承ください。

- Windows XPへのダウングレードのみ可能です。その他のバージョンにはダウングレードできません。
- Windows XPの壁紙は、Windows XPのデフォルトの壁紙になります。
- Windows VistaとWindows XPでは、導入済みアプリケーションソフトやビデオメモリー、サウンド機能が異なります。  
「ソフトウェア一覧」(➡5ページ) および「ビデオメモリー/サウンド機能一覧」(➡7ページ) をご覧ください。

Windows Vistaでは使用できていた、マカフィー・ウイルススキャン(ウイルス対策ソフト/デスクトップにが表示されているモデルの場合のみ搭載)は、Windows XPにダウングレードすると使用できなくなります。また、Microsoft® Officeインストール済みモデルをお使いの場合は、Windows XPにダウングレードするとMicrosoft® Officeのアプリケーションソフトは削除されます。詳しくは「Microsoft® Officeについて」(➡7ページ) をご覧ください。

- Windows XPへダウングレードするときは、[最初のパーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。また、Windows Vistaに戻すときは、[OS用パーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。次の現象が発生することがあります。発生した場合は、再度インストールしてください。インストール方法を選ぶ画面では、[最初のパーティションにWindowsを再インストールする]および[OS用パーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。
  - インストールの途中でエラーになる。
  - Windows XPで2つのパーティションに分けたままWindows Vistaを先頭のパーティションにインストールすると、先頭のパーティション(Windows XPがインストールされていた領域)が使用できなくなる。
- 弊社は、お買い上げ時にインストールされているOS、本機に付属のプロダクトリカバリーDVD-ROMを使ってインストールしたOS、ハードディスクリカバリー機能を使ってインストールしたOS※1のみサポートします。
- Windows XPにダウングレードすると、ハードディスクリカバリー機能搭載モデル※1でもハードディスクリカバリー機能を使ってWindows Vistaをインストールすることはできません。Windows Vistaに戻す場合もプロダクトリカバリーDVD-ROMが必要になります。CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合は、外付けのCD/DVDドライブも必要になります。

※1 ハードディスク内の修復用領域(リカバリー用データ領域を含む)が約6 GBまたは約7 GBのモデル

- Windows XP用『取扱説明書 準備と設定ガイド』を次ページのWebページからダウンロードして印刷することをお勧めします(Windows XPのセットアップ手順が記載されています)。

## Windows XP ダウングレードに関する Web ページ

<http://askpc.panasonic.co.jp/vista/xpdg/index.html>

## Windows XP ダウングレードの操作の流れ

お買い上げ後、データなどを作成していた場合は必要なデータをバックアップする



Windows XP をインストールする



インストールした Windows XP をセットアップする



各種アプリケーションソフトをセットアップ（インストール）する

所要時間：  
約 50 分

## Windows XP ダウングレードの方法

- インストールの途中で電源を切ったり **[Ctrl] + [Alt] + [Del]** を押すなどして、インストールを中止しないでください。
- 周辺機器およびメモリーカードはすべて取り外してください。

CD/DVD ドライブを内蔵していないモデルの場合

外付けの CD/DVD ドライブは接続しておいてください。

**次のものを準備してください。**

- ・ 付属のプロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® XP Professional SP 2

CD/DVD ドライブを内蔵していないモデルの場合

- ・ 外付け CD/DVD ドライブ（別売り）  
使用できる CD/DVD ドライブについては、付属の『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「別売り商品」をご覧ください。

**次の手順を行ってください。**

### 1 Windows XP をインストールします。

CD/DVD ドライブ内蔵モデルの場合

- ① AC アダプターを接続します。
- ② 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に **[F2]** または **[Del]** を押し、セットアップユーティリティを起動します。
  - ・ パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、**[Enter]** を押してください。
  - ・ ユーザーパスワードでは、各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻す **[F9]** は使えません。
  - ・ お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。

CD/DVD ドライブを内蔵していないモデルの場合

- ① AC アダプターを接続します。
- ② 外付け CD/DVD ドライブ（別売り）を本機に接続します。
  - ・ 接続のしかたは、外付け CD/DVD ドライブの説明書をご覧ください。
- ③ 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に **[F2]** または **[Del]** を押し、セットアップユーティリティを起動します。
  - ・ パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、**[Enter]** を押してください。
  - ・ ユーザーパスワードでは、各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻す **[F9]** は使えません。

- ③ **[F9]**を押します。
- 確認の画面で**[はい]**を選び、**[Enter]**を押してください。
- ④ **[←]**と**[→]**を使って「メイン」メニューに移動し、**[↑]**と**[↓]**を使って**[光学ドライブ電源]**を選び、**[Enter]**を押します。
- ⑤ **[オン]**を選び、**[Enter]**を押します。
- ⑥ **[F10]**を押して、確認のメッセージが表示されたら、**[はい]**を選び、**[Enter]**を押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。
- ⑦ 「Panasonic」起動画面が表示されている間に**[F2]**または**[Del]**を押し、セットアップユーティリティを起動します。
- ⑧ Windows XP用プロダクトリカバリー DVD-ROMをCD/DVDドライブにセットします。
- CD/DVD ドライブ内蔵モデルの場合
- ディスクカバーが開かない場合は、次の手順を行ってください。  
「詳細」メニューの**[光学ドライブ]**を**[有効]**、「メイン」メニューの**[光学ドライブ電源]**を**[オン]**に設定します。
- ▼
- [F10]**を押し、確認のメッセージが表示されたら**[はい]**を選び、**[Enter]**を押します。(パソコンが再起動します。)
- ▼
- 「Panasonic」起動画面が表示されている間に**[F2]**または**[Del]**を押し、セットアップユーティリティを起動して、Windows XP用プロダクトリカバリー DVD-ROMをセットします。
- ⑨ **[←]**と**[→]**を使って「終了」メニューに移動する。
- ⑩ **[↑]**と**[↓]**を使って**[デバイスを指定して起動]**の下に表示されているCD/DVDドライブのデバイス名(例: [MATSHITAXXXX])を選び、**[Enter]**を押す。  
デバイスがわからない場合は次の手順を行ってください。
- [起動]**メニューに移動する。
  - [起動オプション #1]**を選び**[Enter]**を押し、**[CD/DVD ドライブ]**(内蔵CD/DVDドライブの場合)または**[USB CD/DVD ドライブ]**(外付けのCD/DVDドライブの場合)を選んで**[Enter]**を押す。
  - [F10]**を押して、確認のメッセージが表示されたら、**[はい]**を選び**[Enter]**を押す。
- ⑪ **[↑]**を押して**[1.【リカバリー】]**を実行します。
- 再インストールを実行するための条件が表示されます。
- ⑫ 同意する場合は**[↑]**を押し、同意しない場合は**[↓]**を押します。
- ⑬ 再インストールの方法を選ぶ画面で、**[1]**または**[2]**を押します。
- [1]**を押した場合  
ハードディスクは工場出荷時の設定(パーティションは1つ)になります。
  - [2]**を押した場合  
パーティションが2つに分割されます(OS用とデータ用)。**[2]**を押した後、OS(Windows)用パーティションのサイズ(GB単位)を数字で入力して**[Enter]**を押してください。  
利用できる最大のサイズから入力した数字を引いた値がデータ用パーティションのサイズになります。(データ用は1 GB以上)
- |         |      |
|---------|------|
| Windows | データ用 |
|---------|------|
- [3]**は選ばないでください。  
**[3]**は、現在Windows XPをお使いの場合のみ選ぶことができます。
- ⑭ 確認のメッセージが表示されたら、**[Y]**を押します。
- 再インストールが始まります。
- ⑮ 再インストール終了のメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリー DVD-ROMを取り出し、何かキーを押します。
- パソコンの電源が切れます。
  - 外付けのCD/DVDドライブを接続している場合は取り外してください。

• お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。

- ④ **[F9]**を押します。
- 確認の画面で**[はい]**を選び、**[Enter]**を押してください。

⑤ 手順⑥へ進みます。

## ② Windows XPをセットアップします。

- ① 電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]または[Del]を押し、セットアップユーティリティを起動します。
  - ・パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、[Enter]を押してください。
- ② [F9]を押します。
  - ・確認の画面で[はい]を選び、[Enter]を押してください。
- ③ [F10]を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、[Enter]を押します。
  - ・セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。
- ④ 画面に従ってWindowsのセットアップを行い、[スタート]-[コントロールパネル]-[ユーザーアカウント]-[新しいアカウントを作成する]をクリックしてユーザーアカウントを作成します。
- ⑤ セットアップユーティリティを起動して、必要に応じて設定を変更します。
- ⑥ インターネットに接続できる場合は、[スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows Update]をクリックし、Windows Updateを行います。

## ③ 各種アプリケーションソフトをセットアップ(インストール)します。

アプリケーションソフトによっては、Windows Vistaではセットアップが不要でも、Windows XPにダウングレードするとセットアップが必要になる場合があります。「ソフトウェア一覧」(➡5ページ)をご覧ください。必要に応じてセットアップしてください。

### Microsoft® Officeインストール済みモデルの場合

Microsoft® Office Personal 2007またはMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。

ハードディスクリカバリー機能搭載モデル<sup>\*1</sup>でもWindows XPにダウングレードすると、ハードディスクリカバリー機能を使うことができません。再インストールやデータ消去を行う場合は、プロダクトリカバリーDVD-ROMが必要です。2ページの手順①～⑩を行った後、画面に従って操作してください。

※1 ハードディスク内の修復用領域(リカバリー用データ領域を含む)が約6 GBまたは約7 GBのモデル

## Windows XPからWindows Vistaに戻す方法

### CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

- ① 「Windows XPダウングレードの方法」の「CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合」の手順①～⑦を行います(➡2ページ)。

- ② Windows Vista用プロダクトリカバリーDVD-ROMをCD/DVDドライブにセットします。

### CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

- ・ディスクカバーが開かない場合は、次の手順を行ってください。  
「詳細」メニューの[光学ドライブ]を[有効]、「メイン」メニューの[光学ドライブ電源]を[オン]に設定します。



[F10]を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、[Enter]を押します。(パソコンが再起動します。)










「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]または[Del]を押し、セットアップユーティリティを起動して、Windows Vista用プロダクトリカバリーDVD-ROMをセットします。

- ③ [F4]と[F5]を使って「終了」メニューに移動する。

### CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

- ① 「Windows XPダウングレードの方法」の「CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合」の手順①～⑦を行います(➡2ページ)。



- ④ とを使って[デバイスを指定して起動]の下に表示されているCD/DVDドライブのデバイス名（例：[MATSHITAXXXX]）を選び、を押す。  
デバイスがわからない場合は次の手順を行ってください。
1. [起動]メニューに移動する。
  2. [起動オプション #1]を選びを押し、[USB CD/DVD ドライブ]を選んでを押す。
  3. を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選びを押す。
- ⑤ [Windowsを再インストールする]をクリックし、[次へ]をクリックします。  
以降、画面の指示に従ってください。

## ソフトウェア一覧

- ：セットアップ済み/セットアップ不要  
 ■：必要に応じてセットアップが必要（6ページの「セットアップ方法」をご覧ください）  
 ▲：機種によってはセットアップが必要  
 —：インストールされません（セットアップ用のファイルもインストールされません）

ソフトウェア名	Windows Vista の場合 (お買い上げ時の状態)		Windows XP の場合 (Windows XP にダウングレードした状態)	
	CD/DVD ドライブ 内蔵モデル	CD/DVD ドライブ を内蔵していない モデル	CD/DVD ドライブ 内蔵モデル	CD/DVD ドライブ を内蔵していない モデル
Microsoft® Internet Explorer 7.0	○		—	
Microsoft® Internet Explorer 6 Service Pack 2	—		○	
緑のgooスティック	○※1		—	
ネットセレクター2	○		—	
ネットセレクター	—		○	
無線切り替えユーティリティ	○		○	
無線接続無効ユーティリティ	—		■	
セキュリティ設定ユーティリティ	▲※2		■	
マカフィー・インターネットセキュリティスイートベーシックエディション	■※1		—	
Infineon TPM Professional Package V3.0 SP2HF2	■		■	
Adobe Reader	○		○	
エコノミーモード(ECO) 切り替えユーティリティ	—※3	(Panasonic 電源プラン拡張ユーティリティをお使いください。)	○	
バッテリー残量表示補正ユーティリティ	○		○	
ホイールパッドユーティリティ	○		○	
NumLock お知らせ	▲※2		■	
Hotkey 設定	○		○	
Fn Ctrl 機能入れ換えユーティリティ	■		■	
Panasonic 電源プラン拡張ユーティリティ	○		—	
オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ	—※3	(Panasonic 電源プラン拡張ユーティリティをお使いください。)	○	—
省電力設定ユーティリティ	—		○	
Roxio Creator LJB	○※4	—	○※4	—
Microsoft® Windows® Media Player 11	○		—	
Microsoft® Windows® Media Player 10	—		○	
MyDVD	○※4	—	○※4	—

ソフトウェア名	Windows Vistaの場合 (お買い上げ時の状態)		Windows XPの場合 (Windows XPにダウングレードした状態)	
	CD/DVD ドライブ 内蔵モデル	CD/DVD ドライブ を内蔵していない モデル	CD/DVD ドライブ 内蔵モデル	CD/DVD ドライブ を内蔵していない モデル
WinDVD™ 8 (OEM版) CPRM対応	○	—	○	—
Microsoft® Windows® Movie Maker 6.0	○	—	—	—
Microsoft® Windows® Movie Maker 2.1	—	—	○	—
DVD-MovieAlbumSE 4.5	○※4	—	○※4	—
USB キーボードヘルパー	■	—	■	—
USB マウスヘルパー	■	—	■	—
ディスプレイヘルパー	■	—	■	—
Wireless Manager mobile edition 5.0	■	—	■	—
ズームビューアー	▲※2	—	■	—
フォントサイズ拡大ユーティリティ	—	—	○	—
オプティカルディスクドライブ文字変更 ユーティリティ	○	—	○	—
ファン制御ユーティリティ	—※3 (Panasonic電源プラン拡張ユーティリティをお使いください。)		○	—
PC情報ポップアップ	○	—	○	—
PC情報ビューアー	○	—	○	—
セットアップユーティリティ	○	—	○	—
PC-Diagnosticユーティリティ	○	—	○	—
ハードディスクデータ消去ユーティリティ	○	—	○	—
DirectX 10	○	—	—	—
DirectX 9.0c	—	—	○	—
Microsoft® .NET Framework 3.0	○	—	—	—
Microsoft® .NET Framework 1.1 SP1/2.0	—	—	○	—


※1 企業/法人向けモデル(品番の末尾がSまたはCのモデル)にはインストールされていません。

※2 企業/法人向けモデル(品番の末尾がSまたはCのモデル)の場合はセットアップが必要です。

※3 エコノミーモード(ECO)切り替えユーティリティ、オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ、ファン制御ユーティリティの各機能は、Panasonic電源プラン拡張ユーティリティで使うことができます。

※4 スーパーマルチドライブ内蔵モデルのみインストールされています。

#### ● NumLockお知らせについて

NumLockお知らせは、が押されると「Numlockお知らせ」画面を表示してテンキーモードになっていることをお知らせするアプリケーションソフトです。Windows Vistaでは、お買い上げ時の状態でセットアップ済みの場合がありますが、Windows XPにダウングレードするとセットアップが必要になります。

#### ● セットアップの方法

Windows Vistaの各アプリケーションソフトのセットアップ方法は、『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「仕様」(導入済みソフトウェア)をご覧ください。

Windows XPの各アプリケーションソフトは、下記フォルダー内のsetup.exeまたは下記アイコンをダブルクリックして画面に従ってください。

- セキュリティ設定ユーティリティ：C:\¥util¥secutil フォルダー
- NumLockお知らせ：C:\¥util¥numlknf フォルダー
- Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：C:\¥util¥setfnctrl フォルダー
- USBキーボードヘルパー：C:\¥util¥ukbhelp フォルダー
- USBマウスヘルパー：C:\¥util¥umouhelp フォルダー
- ディスプレイヘルパー：C:\¥util¥disphelp フォルダー
- Wireless Manager mobile edition 5.0：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコン
- ズームビューアー：C:\¥util¥loupe フォルダー
- 無線接続無効ユーティリティ：C:\¥util¥wdisable フォルダー

● Microsoft® Officeについて  
(Microsoft® Officeインストール済みモデルの場合のみ)

○：セットアップ済み

—：インストールされません(セットアップ用のファイルもインストールされません)

ソフトウェア名	Windows Vistaの場合 (お買い上げ時の状態)	Windows XPの場合 (Windows XPにダウングレードした状態)
Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007 (Service Pack 1) または Microsoft® Office Personal 2007 (Service Pack 1)	○  Windows Vistaを再インストールした後は、Microsoft® Office Personal 2007またはMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。インストール後、ライセンス認証が必要です。	—  Microsoft® Office Personal 2007またはMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。インストール後、ライセンス認証が必要です。

Microsoft® Office については、マイクロソフト社の製品別サポートページ( <http://support.microsoft.com/select/?target=hub> ) をご覧ください。

● その他の機能

モデルによっては、Windows Vistaでデスクトップに愛用者登録のアイコンが表示されています。このモデルをお使いの場合でも、Windows XPにダウングレードすると愛用者登録のアイコンは消えてしまいます。

## ビデオメモリー / サウンド機能一覧

● ビデオメモリー

	Windows Vistaの場合 (お買い上げ時の状態)	Windows XPの場合 (Windows XPにダウングレードした状態)
メインメモリーが1GBの場合	最大285 MB	最大512 MB
メインメモリーが2GBの場合	最大797 MB	最大1024 MB
メインメモリーが3GBの場合	最大1309 MB	
メインメモリーが4GBの場合	最大1551 MB	

● サウンド機能

	Windows Vistaの場合 (お買い上げ時の状態)	Windows XPの場合 (Windows XPにダウングレードした状態)
PCM 音源	24ビットステレオ	16ビットステレオ

